

東北大学ヨット部創立30周年記念式並びに祝賀会案内

東北大学学友会ヨット部 部長 山本宗一
主将 沢田 健

拝啓

東北大学ヨット部は昭和ノ3年に創立以来30年を迎えました。
之はひとえに創立以来の大学当局、諸先輩その他後援者の御援助、激励
のたまものと感謝致しております。
つきましてはノノ月3日【日】の吉日を期しましてささやかながら下記
の通り記念式典並びに祝賀会を開き、伝統を徳と共に更に将来への発
展の糧と致したいと存じますので御参加下さるよう案内致します。

敬具

記

ノ 式典

昭和43年ノノ月3日【日】午前9時～9時30分

東北大学ヨット部 陸庫前で（七ヶ浜町吉田浜）

ノ）開式

2）ヨット部長あいさつ

3）祝辞 東北大学学長 地元代表 自警会会長福島弘毅
先輩代表

4）感謝状贈呈

5）主将あいさつ

6) 閉式

2 乗艇, ヨット披露

1) 二部戦 ○午前10時～12時
(現役, O.B.)

○2レース予定 吉田浜沖

レース終了後松島へ(遊覧船又はバス, 交渉中)

2) クルザー(希望者)

吉田浜より松島へ回航

午前11時～午後1時

3) 松島でも乗艇出来ます。 午後1時～2時30分
(小人数)

3 祝賀パーティー 午後3時より5時まで

松島パークホテルロビー(松島町海岸)

(註) 会費は2000円(昼食代, 遊覧船, パーティー)

乗艇希望者は着替用意のこと。

○出欠到着時刻その他を同封ハガキで10月20日まで宮城県
宮城郡七ヶ浜町吉田浜東北大学ヨット部宛お報せ下さい。

11月3日、吉田浜、松島を通じて行なわれる一連の記念行事について、出欠の有無、来仙日時、祝典前夜の艇庫宿泊の予約、離仙の際の切符の予約の件、先輩諸氏の御意見承りたく、同封いたしました葉書に御記入の上、10月20日仙台必着となる様、早めに御連絡下さい。切符予約の場合は、特に早めをお願いします。

尚、吉田浜行のバスの時刻、のりばの略図、離仙の際の列車の時刻については、別記しましたから御参照下さい。

(1) 「吉田浜」行時刻表

宮城バス・「菖蒲田・代ヶ崎」経由塩釜営業所行き

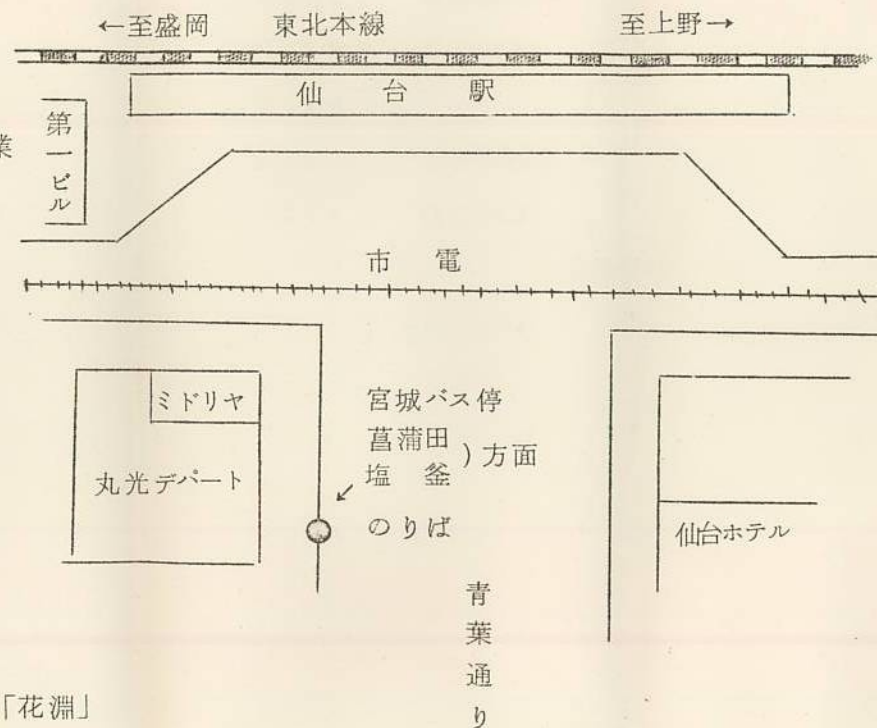
仙台駅前発時刻表

7時15分
8"45"
9"25"
10"25"
14"25"
15"25"
17"35"
19"15"

※ 仙台駅—吉田浜間 約1時間

※ 表示は「菖蒲田」，「代ヶ崎経由塩釜」「花淵」

(2) 国鉄関係時刻表



仙石線（松島－仙台）

仙 台 － 本塩釜間 12分～15分毎（19時以降25分毎）

本塩釜 － 高城町間 約30分毎

初 電 松島海岸発6：14～仙台着 6：53

終 電 －＼－22：12～＼ 22：51

東北本線（仙台→上野）（by時刻表10月号）

列 車	仙台発	上野着	備 考
(特) ひばり 6号	18：30	22：28	全指定
(急) まつしま 5号	22：25	5：03	季節列車
(急) 十和田 2号	22：09	5：00	＼ 常磐線経由
(急) 新 星	23：15	5：44	寝台列車
(急) 十和田 3号	23：06	5：30	常磐線経由
(急) いわて 4号	23：30	5：48	
(急) 北 星	0：15	6：14	寝台列車
(急) 十和田 5号	0：55	6：53	常磐線経由
(特) ゆうづる 1号	0：33	6：00	寝台列車，常磐線経由
(特) ゆうづる 2号	1：41	6：40	＼ 　　　　＼
(特) はくつる	4：45	9：10	寝台列車

（註・会費2,000円と切符は式典会場前で受けつけます。）

白翠会基金設立趣意書

皆様には益々御清栄の御事とお慶び申し上げます。

東北大学ヨット部は昭和十三年に創立以来幾多の変遷を経ましてここに三十年の歴史を刻み白翠会員も二〇〇名を数えるに至りました。

この間各年代先輩諸兄の功績を礎にしましてヨット部は年々発展の途を進み現在も隆盛のうちに活動を続けて居りますことは誠に御同慶の至りであると同時にこれひとえに先輩諸兄の暖い御援助の賜と感謝致して居ります。

さて、旧年十一月三日松島及び吉田浜において創立三十周年記念式典が盛大裡に挙行されましたが、その席上諸先輩より期せずして三十周年を記念してヨット部の将来のために白翠会基金を設立しようではないかとの発案があり、来席の先輩諸兄の同意を得ましたので、左記要領にて基金を設立致したく諸事御多端のこととは拝察致しますが御賛同の上何分の御協力を御願い申し上げます。

昭和四十四年四月三十日

発 起 人 一 同

記

一、基金の名称 白翠会基金（仮称）と称する。

二、基金の使用目的 東北大学ヨット部活動の飛躍的發展に資することを目的として使用する。

三、基金総額 第一期目標 二〇〇万円。

寄付者は白翠会員とする。

応募金額は一人三千円～三万円を予定しましたので御協力願います。

四、基金の支出

支出は別途定める委員会の決定により行う。
収支決算は白翠誌上に公開する。

五、基金申込方法

昭和四十四年六月末日までに同封ハガキで申込金額を御報せ下さい。

六、払込方法

一括払い又は分割払い。
分割払の方は払込み回数および期日を御連絡下さい。

七、募金期間

昭和四十四年四月より昭和四十六年三月まで。

八、送金先

(1) 振替貯金口座払込
口座番号 仙台 九一七〇番

(2) 仙台市荒巻字青葉 東北大学工学部電気工学科
香野俊一殿 気付白翠会

九、其の他

基金に対する問合せは左記にお願い致します。

(仙台)

香野俊一 (☎九八二) 仙台市長町字長軸十二番七十七 電話(☎)七一五一

(☎九八〇) 仙台市荒巻字青葉東北大学工学部電気工学科

電話(☎)七七八一・内線三三三三

(東京)

林 昭正 東京都渋谷区渋谷一の十九 電話(☎)四〇九一三五二九

東京都千代田区

旭硝子(KK)曹達販売部

電話(☎)03(二二一)〇四一一

発起人

福島弘毅(会 長)	渋谷五郎(一四・医)	保田虎之助(二五・工)
矢吹禎男(一六・工)	末松茂実(一七・経)	原田俊作(一九・法)
川越敬(二三・法)	島田平八(二三・工)	丸山充夫(二四・経)
関野清成(二五・農)	渡辺明(二五・工)	加納寛文(二七・工)
脇坂健(二七・法)	平野節夫(二八・工)	三宅誠二(二九・経)
近藤太郎(三〇・経)	築田三雄(三一・経)	小谷昌(三一・法)
村田達雄(三二・法)	武藤潤隆(三三・農)	林昭正(三四・経)
岩下宏(三五・農)	伊吹万里(三六・農)	横山晃(三七・工)
笹林敬吾(三八・工)	香野俊一(三九・工)	荒木武文(四〇・経)
矢島和夫(四一・法)	仙石正行(四二・工)	笹木憲司(四三・工)
橘内潔根(四四・工)		

白翠会基金委員

島田平八 殿

末 杉 茂 家

拜復

新艇及扶脚艇購入の賛否を伺う

書面をせうんが 率直に言うて否決したい

現由はこの二艇も寄附すると基金の30%を消費

するからである。私は基金は元のままに利息でユート

新を援助してゆく。今後増加する白翠会員で

基金を増加して行くことが理想だと思ふ。

しかし現在の基金と差違は元問題解決には

方法もないと思う。

と云い支那も教へ方ないが、こゝで條件付とは言は
ないが、お先は自費を~~減~~^促したい。

つまり各校に送つて貰うの船以上の大印を管理し
又たこの練習の効果を上げ、目的達成の

努力してほしい。

近頃年金による断絶などいやは風潮がある
か、お々コトに親しんで来る者達には斯様な
ことのないことを私は強く望んでゐる。

結論として在仙白羽学生会員にこの問題の

一
任
可
子

三
日
十
一
日

以
上

拝啓、向暑の切白翠会諸兄には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

扱、此度前記の通り現役部員より四十八年度から採用される新艇種「四七〇」一艇と救助艇の購入費合計五一〇、〇〇〇円について白翠会に対し協力依頼がありました。

「四七〇」の購入費用につきましては、新年度予算に計上するべく再三大学側と交渉致しました結果何とか一艇分だけは確保することができました。

私は予々当ヨット部が昭和十七年に設立されて以来今日の隆盛を見ておりますのは大学側の理解現役部員の努力に加えて白翠会の変らぬバックアップの賜であると考えておりますが、今回の新艇種移行は二十数年続いて来たA級デインギーが廃止され学生ヨット界に新しい時代が到来すると云うヨット部にとって極めて重要な時期にあり白翠会として見過す訳には参らないと思います。救助艇も部員の安全性、練習の効率化の点では是非必要であり過去二艇共に白翠会より寄贈した経緯も御勘案頂きまして、今回の趣旨に御賛同賜り何分の御協力をお願い申し上げます。

尚、ヨット部三十周年記念基金は諸先輩の御意見に従い今回は使用しないことにしたいと思ひます。

昭和四十七年六月十六日

敬 具

ヨット部長 島 田 平 八

記

一 御寄附予定額 五十一万円 応募金額は一人平均五千円を予定しております。

一 払込方法及期日

一括払い又は分割払い

昭和四十七年十二月まで

一 送金先

振替貯金口座 仙台 一八三六四番

一 其の他 寄附に対する問合せは左記にお願い致します。

(仙台) 香 野 俊 一 (千九八二) 仙台市長町字長岫十二番七十七

電話 (四八) 七一五一

(千九八〇) 仙台市荒巻字青葉 東北大学工学部

電気工学科 電話 (三三) 一八〇〇内線三三三三

(東京) 茅ヶ崎市ひばりが丘六番一二号

電話 〇四六七 (八二) 八六四八

東京都千代田区旭硝子(セキ)曹達販売部 電話(〇三三)二二八一五四八九